

佐伯市子ども・子育て支援事業計画のための実態調査

いただいた回答は、『子ども・子育て支援事業計画』に反映します。

日頃より、市政に関しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

佐伯市では、子ども・子育て支援法に基づく5年間を一期とする『第3期佐伯市子ども・子育て支援事業計画』を来年度に策定します。本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。計画を立てるうえで非常に重要な資料となりますので、是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

なお、回答された調査内容は、本市及び大分県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて記入してください。
2. アンケートには、お子さんの主たる保護者の方が記入してください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合がございます。該当する回答がない場合は、一番近いと思われるものを選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
5. 教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものがありますので、利用料も考慮して回答してください。（P25、P26の利用料一覧及び同封のサービス一覧表を参照してください。）
6. 問28までは県統一調査内容ですので、本市では実施していないサービスなどが含まれている質問内容の場合や、設問によって回答していただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従って回答してください。
7. 調査票は、以下のいずれかの方法でご回答ください。
 - 月●●日（●）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、投函してください。
 - パソコンやスマートフォンからwebページにアクセスし、●月●●日（●）までにご回答ください。

URL(<https://questant.jp/q/XXXXXXXXXX>)

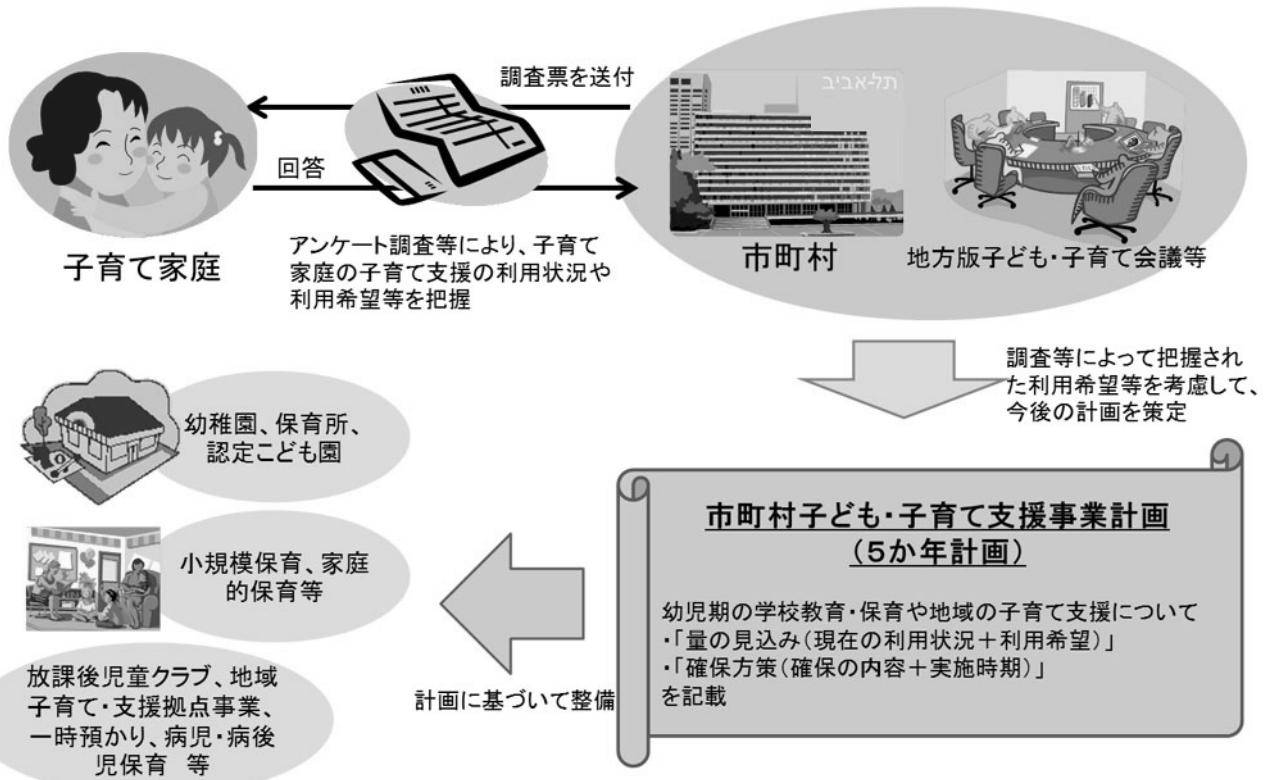


QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先	佐伯市役所 こども福祉課 こども福祉係
	電話 0972-22-3972 FAX 0972-22-3124

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



「内閣府「子ども・子育て会議資料」改編」

子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく
子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基いています。

●一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●社会全体の責任として子どもを育む環境を整備

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●保護者を支援する環境を整備

父母その他の保護者には、子育て（教育）についての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育て（教育）についての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

お住まいの地区についておたずねします。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|
| 1. 佐伯 | 2. 上浦 | 3. 弥生 | 4. 本匠 | 5. 宇目 |
| 6. 直川 | 7. 鶴見 | 8. 米水津 | 9. 蒲江 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問2 宛名のお子さんの生年（西暦）月を口内に**数字**で記入してください。（数字は一枠に一字。）

西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に**数字**で記入してください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年（西暦）月を記入してください。

宛名のお子さんを含めたきょうだいの人数	<input type="text"/>	人							
末子の生年月	西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ

問4 この調査票に回答していただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた続柄で答えてください。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票に回答していただいている方の配偶関係について答えてください。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄で当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ <input type="text"/> ） | |

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない |
|---|

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる・ある | 2. いない・ない |
|----------|-----------|

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方におたずねします。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. こどもルームなどの公的な子育て支援施設 |
| 5. 民間団体が運営する子育て支援施設 | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 幼稚園教諭・保育士 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 相談支援専門員 | 10. 児童発達支援施設 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 13. その他（【例】ベビーシッター | ） |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。
当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

※ひとり親家庭の場合は、ご自身のことについてのみ答えてください。

①母親	②父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

1日当たりの就労時間は、30分以上は1時間として答えてください。例えば、8時間20分の場合は08時間、8時間40分の場合は09時間と記入してください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

①母親	②父親
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

家を出る時間と帰宅時間は、30分以降は繰り下げて答えてください。例えば、8時20分の場合は08時、8時40分の場合は09時と記入してください。時間は、例えば午後6時の場合は18時のように、必ず**24時間制**で答えてください。

①母親	②父親
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

P2の問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「5」（現在は就労していない）「6」（就労したことがない）に○をつけた方におたずねします。

問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一桁に一字）。

①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい


問9-4で「3」（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）に○をつけた方におたずねします。

問9-4-1 希望する就労形態のいずれかに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一桁に一字）。

①母親	②父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

「男性の子育てへの参加日本一」をめざす
シンボルマーク



大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。
 その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。

問10-3 現在、利用されている教育・保育サービスの実施場所についておたずねします。
「1」「2」のいずれかに○をつけ、() 内に場所を記入してください。

<p>1. 居住している市町村内 (地区名)</p>	<p>↑ 1ページの問1の番号を記入してください</p>
<p>2. 他の市町村 (市町村名)</p>	<p>↑ 市町村名を記入してください</p>

問10-4 平日日中に定期的に教育・保育サービスを利用されている理由についておたずねします。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 子どもの教育や発達のため</p> <p>2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している</p> <p>3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である</p> <p>4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している</p> <p>5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある</p> <p>6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である</p> <p>7. その他 ()</p>
--

問10-5 この1年間(おおよそ令和4年11月~令和5年10月)に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育サービスが利用できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。
あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号(ア~ケ)すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に**数字**で記入してください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)。

	この1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	□ □ 日
	イ. 母親が休んだ	□ □ 日
	「ア」「イ」と回答した方は、次ページの間10-5-1に進んでください。	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
	オ. 病児・病後児保育を利用した	□ □ 日
	カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	ケ. その他 ()	□ □ 日
「ウ」から「ケ」と回答した方は、P8の間10-5-5に進んでください。		
2. なかった	/	

P5の問10で「2. 日中の定期的な教育・保育サービスを利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問10-7 利用していない理由は何ですか。

理由として当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。「8」を選択した方は、□内に**数字**を記入してください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育サービスに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

すべての方におたずねします。

問11 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスを答えてください。(内容はP5参照)

当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所(園) | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な認可保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内保育施設 | 8. 認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 | 10. ファミリー・サポート・センター |
| 11. その他 (<input type="text"/>) | 12. 利用するつもりはない(必要ない) |

問11-1 教育・保育サービスを利用したい場所についておたずねします。

「1」「2」の**いずれか**に○をつけ、() 内に場所を記入してください。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 居住している市町村内 (地区名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 1ページの問1の番号を記入してください |
| 2. 他の市町村 (市町村名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 市町村名を記入してください |

問11で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「11」のいずれかにも○をつけた方におたずねします。

問11-2 特に幼稚園(預かり保育を含む)の利用を強く希望しますか。「1」「2」の**いずれか**に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

「こども誰でも通園制度(仮称)」が実施された場合の利用意向についておたずねします。

政府は、現在、こども誰でも通園制度（仮称）の創設に向けて検討を進めています。おおむね次の内容とされています。

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、0歳6か月～2歳の未就園児を対象にし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で利用できる新たな通園給付

※「月一定時間」は、おおむね「月10時間」が想定されています。これは、1日中利用する場合は月1回、午前2時間利用する場合は毎週利用というイメージになります。

※「未就園児」とは、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等に在園していない児童を指します。

※こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方に関する検討会（第2回）（R5.10.16）「資料1：こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方について」及び第1回 子ども・子育て支援等に関する企画委員会（R5.10.31）資料1「こども誰でも通園制度（仮称）の創設について」からの内容です。

※2023年10月時点での内容であり、変更される可能性があります。また、制度の詳細が未定であることから、実施園、実施時期も決定しているわけではないためご注意ください。

※本制度の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。

宛名のお子さんが0歳6ヶ月～2歳で、現在、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等を利用していない方におたずねします。

問12 こども誰でも通園制度が実施された場合、利用しようとする方法について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法）
2. 自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、利用の都度予約して利用する方法）
3. 利用しない

問12で「3. 利用しない」に○をつけた方におたずねします。

問12-1 利用しないを選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 制度の内容（実施園等）が未確定
2. 一時預かりを利用
3. 利用料がかかる
4. 必要性を感じていない
5. その他
（自由記載）

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についておたずねします。

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」「こどもルーム」等と呼ばれています。本市では、以下の事業を実施しています。

- ・さいきこども園 子育てひろば「いるか」
- ・上浦児童館 「さくらんぼルーム」
- ・弥生地域子育て支援センター
- ・松浦保育園 子育てひろば「あおぞら」
- ・蒲江ふれあい広場（蒲江児童館内）
- ・ふれあい保育園 子育て支援センター「ほほえみひろば」
- ・子育て・子育て支援室「さくらっ子」

問13 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業	1週当たり	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
2. その他本市で実施している類似の事業（具体名： <input type="text"/> ）	1週当たり	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
3. 利用していない								

問13で「1」「2」に○をつけた方におたずねします。

問13-1 地域子育て支援拠点事業について、利用回数を増やしたいですか。
当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその回数（頻度）を口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。

1. 利用回数を増やしたい	1週当たり	さらに	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	さらに	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
2. 利用回数を増やしたいとは思わない（現状のままでよい）										

問13で「3. 利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問13-2 今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。
「1」「2」のいずれかに○をつけて、「1」を選んだ方は、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、本サービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 今は利用していないが、今後利用したい	1週当たり	<input type="text"/>	回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回程度
2. 今後も、利用したいとは思わない								

問14 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、利用したことがある人はその感想（C）、現在の利用の有無にかかわらず、今後利用したいと思うもの（D）をお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用しやすい (満足している)	D 今後利用したい
①各保健センターでの母親 父親になるための母親学 級、両親学級など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
②各保健センターの情報・ 相談サービス	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
③各地域公民館での家庭 教育講座など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
④保育所や幼稚園の園庭 等の開放	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑤地域子育て支援拠点	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑥児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑦ファミリー・サポート・センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑧子育ての総合相談窓口	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑨養育支援訪問事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑩市が発行している子育て 情報誌	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑪病児・病後児保育事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑫母子手帳アプリ 「さいきつず まある」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑬ぴったりサービスによる 申請(保育所、児童手当等)	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑭LINE による申請 (さいきつ子医療助成事業)	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」
教育・保育サービスの利用希望についておたずねします。**

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外の保育施設などのサービスを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
---	-----	-------------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
---	-----	-------------------------------------

問15の(1)もしくは(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問15-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

「幼稚園」を利用されている方におたずねします。

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。なお、これら6のサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
--	-----	-------------------------------------

問16で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問16-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問19 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に**数字**でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ア. 冠婚葬祭		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 保護者や家族の病気		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. 利用する必要はない		/		

すべての方に、育児休業についておたずねします。

問20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号を[]内に記入してください。

①母親	②父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない
その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []	その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問20で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方におたずねします。

問20-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問20-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におたずねします。

問20-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの認可保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。いずれか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問20-3 育児休暇の取得開始はお子さんが何歳何か月のときでしたか

□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

母親	父親
<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

①母親	②父親
実際 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	実際 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問20-4で実際の復帰と希望が異なる方におたずねします。

問20-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

P18の問20-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におたずねします。

問20-6 宛名のお子さんが1歳になったときに希望通り利用できる保育サービス等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。いずれかに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についておたずねします。**

宛名のお子さんが5歳未満の方は、21ページの間24に進んでください。

問2-1 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、低学年時・高学年時それぞれ希望する週当たり日数を**数字**で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に**数字**で記入してください。時間は必ず、例えば18時のように**24時間制**で記入してください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。原則、利用料はかかりません。

放課後、過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館 ※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は、「4」に○をつけてください。

問21で「4. 放課後児童クラブ」を利用したいと回答した方におたずねします。

問22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	
		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

(2) 日曜・祝日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	
		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問23 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	
		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

子育て満足度(子育てのしやすさ)についておたずねします。

問24 子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられていると感じますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問25 希望した時期や時間に教育・保育サービス(P5参照)が利用できますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. できる	2. できない
--------	---------

問26 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問27 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をおたずねします。父親・母親別々に教えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

ひとり親の方は、記入しなくて結構です。次の問28へ進んでください。

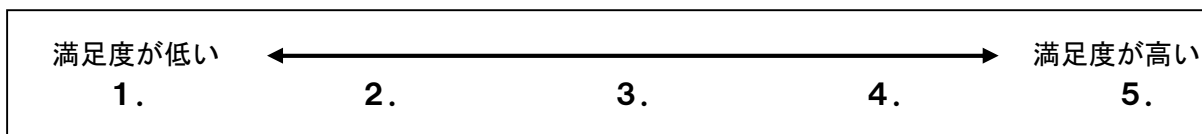
【母親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う	1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

【父親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う	1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

問28 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



**ここまでは、大分県統一調査項目です。
次の問29以降は佐伯市からの質問です。**

問29 宛名のお子さんの発育や発達について、気になることや不安を感じることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある	2. ない
-------	-------

P 2 2 の問 2 9 で「1. ある」に○をつけた方におうかがいします。

問 2 9 - 1 それは、どんなことですか。当てはまる番号**すべて**に○をしてください。

- 1. 言葉の発達に関すること（言葉が遅い、発語がない など）
- 2. 行動面に関すること（じっとしてられない、かんしゃくをおこす、すぐに気が散りやすく、注意を集中できない、他の子とけんかしたり、いじめたりする など）
- 3. 身体的なことに関すること（体重が増えない、病気がある など）
- 4. その他（ ）

問 3 0 気になることや不安に感じることを誰（または どこ）に相談していますか。

当てはまる番号**すべて**に○をしてください。

- 1. 家族、親戚 2. 友人、知人 3. 保育所、幼稚園
- 4. 医療機関 5. 保健所 6. 市役所（和楽や保健センターを含む）
- 7. 施設（大分療育センター、宝島 など）
- 8. その他（ ）
- 9. 相談できる人がいない、または、どこに相談したらよいかわからない

問 3 1 発達や発育に関する不安について、日頃感じていることやご意見など、ご自由にご記入ください。

「この調査で用いる用語・利用料」について

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもあります。
回答する際には、利用料も考慮してご検討ください。

調査票 ページ	質問番号	サービス名	利用料 (R6. 1. 1 時点)
5ページ 9ページ 14ページ	問 10-1 問 11 問 17	幼稚園 学校教育法(第 22 条)に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。	月額0円 給食費(月 3,700 円程度)や教材費(月 1,000 円程度)が別途かかります。
		幼稚園の預かり保育 通常の就園時間を延長して預かる事業です。	通常利用:月額0円(無償化に関する手続きが必要です。) 臨時利用:日額 600 円(月 10 日まで) ※公立幼稚園の金額
		認可保育所(園) 児童福祉法(第 39 条)に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設のことです。保護者が仕事などのため家庭で児童をみられない場合に預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。	【0～2歳児】保護者の所得に応じた額(月 0～62,400 円)。給食費込。 【3～5歳児】月額0円。 給食費(月 5,000 円程度)や教材費(月 1,000 円程度)が別途かかります。 ※第2子以降は月額0円。
		認定こども園 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設として、都道府県の認定を受けた施設です。	【0～2歳児】保護者の所得に応じた額(月 0～62,400 円)。給食費込。 【3～5歳児】月額0円。 給食費(月 3,700～5,000 円程度)や教材費(月 1,000 円程度)が別途かかります。 【3～5歳児の幼稚園利用の預かり保育】月額0円(無償化に関する手続きが必要です。無償化の上限(月額 11,300 円)) ※第2子以降は月額0円。
		小規模な保育施設	佐伯市では実施していません。
		家庭的保育	佐伯市では実施していません。
		事業所内保育施設	【0～2歳児】保護者の所得に応じた額(月 0～62,400 円)。給食費込。 ※第2子以降は月額0円。
		認可外の保育施設 保育所と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。	歳児による額 月額 43,000～63,000 円 【3～5歳児】月額0円(無償化に関する手続きが必要です。無償化の上限(月額 37,000 円))
		居宅訪問型保育	佐伯市では実施していません。
		ファミリー・サポート・センター 育児の手助けができる人(まかせて会員)と、育児の手助けが必要な人(おねがい会員)を会員登録し、おねがい会員からの依頼に応じて育児の手助けができるまかせて会員を紹介するものです。	【6か月以上の子ども】 月～金曜日 午前7時～午後7時 1時間あたり 600 円 土、日、祝祭日及び上記以外 1時間あたり 700 円 【6か月未満の乳児】 1時間あたり 1,000 円
7ページ	問 10-5-1	病児・病後児保育 子どもが病気になった際、保護者が仕事などの都合で見られない時、子どもを一時的に預かる保育サービスです。	1日 1,500 円 半日(5時間以内) 800 円 給食おやつ代(希望者のみ) 500 円

11 ページ	問 13 問 13-1	地域子育て支援拠点事業 子育ての専門機関である保育園などを地域に解放して地域で子育てをしているというのが「地域子育て支援拠点」です。育児相談や子育ての情報提供、子育てサークルへの支援などを行っています。	0円(制作の材料費が必要な場合有。)
12 ページ	問 14	児童館 市町村が児童に健全な遊びを与えることを目的とした施設で、児童センターと呼ぶところもあります。	0円(制作の材料費が必要な場合有。)
14 ページ	問 17	一時預かり 市内に居住する満1歳から就学前までのお子さんを一時的に認可保育所でお預かりするサービスです。	1日(4時間を超えるもの) 1,800円 半日(4時間以下) 900円
		夜間養護事業 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護するサービスです。	佐伯市では実施していません。
		ベビーシッター 私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人(または保育施設)をいいます。	佐伯市では実施していません。
		障害福祉サービス 短期入所、日中一時支援	保護者の所得に応じた額 (月 0~37,200円)。
16 ページ	問19	短期入所生活援助事業(ショートステイ) 児童養護施設等で一定期間、子どもを保護するサービスです。	保護者の所得に応じた額 1日あたり 0~2,750円 1泊 0~5,500円
20 ページ 21 ページ	問 21 問 22 問 23	放課後児童クラブ (平日) (土・日曜日・祝日、長期休暇期間)	平日・土曜日・長期休暇 月額 2,000円~8,500円 (おやつ代込)。 ※土曜日・長期休暇は別途加算 (1日あたり 200~300円)がある場合があります。 日曜日・祝日は実施していません。